

“赤い羽根”は富士宮市の福祉のために使われ、地域のみなさまの笑顔につながっています。

富士宮市のイチオシ事業!!

“赤い羽根” 地区社協が行う地域福祉



まちの福祉の困りごと？

地区ごとに違う困りごと。
地区の住民からの聴き取り調査から、ひとり暮らし高齢者の孤立など課題が明らかに・・・



見守り訪問でつながる

地区社協で、ひとり暮らし高齢者のご自宅を訪問します。見守り活動は、地域の皆さんのつながりを絶やしません。



つながりを広げる

見守り活動で、つながりを構築し、地域のイベントや交流会の情報をお伝えすることで、つながりを広げていきます。

～ほかにもいろいろ、“赤い羽根” 共同募金の使いみち～



さくらカフェ

さくら会 認知症を抱える家族への支援

認知症を抱える家族の悩みは、多種多様です。

さくら会では、当事者や専門機関の者が相談員となり、介護者と同じ目線になってのアドバイスを行っています。

最愛の家族とこれからもずっと笑顔でいられるためにも皆さんの認知症に対する不安や悩みを和らげてみませんか。



手作り体験教室

富士宮市身体障害者福祉会 障害者の仲間づくり推進事業

身体障がい者が外出したり、仲間を作ったりする機会は多くありません。福祉会では、ハーブの小瓶作り、陶芸教室、フライングディスクを行うことで、仲間と笑いあったり、おしゃべりしたりと楽しい時間を作ることができます。

この事業によって、身体障がい者が社会に踏み出す大きな一歩につながることを目指しています。



目標額

地域の福祉課題を解決するために必要な「目標額」をたてました。

令和6年度募金目標額（お願い）

19,271,000円

内訳

“赤い羽根”一般募金	15,507,000円
地域歳末たすけあい募金	3,764,000円

富士宮市共同募金委員会（富士宮市社会福祉協議会）

【事務局】〒418-0005 富士宮市宮原7-1
電話 0544-22-0054 FAX 0544-22-0753



ネットで寄付する